

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Aコート

試合区分： 2回戦

期 日： 8月8日

クルーチーフ

平山 智章

(栃木)

開始時間： 9:30

1st 7分47

高橋 克典

(千葉)

終了時間： 10:52

2nd 7分47

南出 大輔

(神奈川)

豊野		○		67		●		52		七林		千葉			
		26	-1st-	2											
		11	-2nd-	12											
		13	-3rd-	15											
		17	-4th-	23											
			-OT1-												
			-OT2-												
			-OT3-												
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
31		崎山 芽里彩	0					4	*	萬 結花	14	1	5	1	4
33		関根 彩夏	2			2		5	*	北澤 由菜	0				1
34		染葉 詩音	0					6		志岐 紅莉	0				
37		西島 佳央	3		1	1	1	7		内田 悠亜	-				
38	*	荻原 小春	10		5		1	8		関 優芽	-				
50		立脇 美愛	0				2	9		小野 心向	1			1	
51		浦野 愛子	0					10		横山 めい	-				
52		塩田 湊音	0					11	*	戸田 心陽渚	12	2	3		2
53	*	中山 禾稟	8		4		1	12		向井 千鶴	-				
54	*	鈴木 心愛	12		3	6		13		吉原 琴音	-				
55		中山 美園	2		1			14	*	鷲尾 ゆめ	5		1	3	3
56		岩村 璃央	0				1	15		武田 えな	13		6	1	4
57	*	菅原 ゆう	19		7	5	4	16	*	雨池 紗穂	7	1	2		3
58		名倉 葵	-					17		岡本 晴歩	-				
59	*	手島 湖景	11	1	3	2	2	18		濱本 和奈	-				
コーチ 田中 英夫								コーチ 毛塚 雅典							
A・コーチ 小島 孝雄								A・コーチ 小松 雅輝							
合計			67	1	24	16	12	合計			52	4	17	6	17

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

2回戦、豊野対七林。両チームハーフコートマンツーマンでスタート。開始早々、豊野#38荻原がレイアップシュートを決め、先制点をとる。その後、豊野がスクリーン、ドライブインを上手く組み合わせ、インサイド、アウトサイドシュートを決め、テンポよく得点を重ねる。七林も果敢に攻めるが、豊野の足を使ったディフェンスになかなか良いシュートができずに1Q、26-2で豊野がリード。2Q、七林#11戸田の3P、#15武田のインサイドシュートが決まり、反撃の姿勢を見せる。開始3分、豊野が4人メンバーチェンジをしたところで、七林がオールコートプレスを仕掛ける。点差を詰めようと激しいディフェンスを見せるも、豊野は落ち着いてボールを回し、なかなか点差が詰まらない。37-14で豊野がリードして前半を終える。

後半、豊野はスターティングメンバーを戻してスタート。七林は#11の3P、ドライブインで得点を重ねるも、豊野#57菅原の力強いインサイドプレーなどで点差が縮まらない。豊野は再度メンバーを変えながら試合が進み、3Q、50-29で終了。4Q、4ファウルでベンチにいた七林#4萬がコートに戻り、最後の意地を見せる。七林#16雨池の3Pが決まるなどして、七林に流れがくる。#4の気迫あふれるプレーで点差が11点まで縮まり、会場の声援も盛り上がりを見せる。豊野も相手のスキを突いた連携プレー、#57のインサイド、#54鈴木のパスカットからのシュートなどで点差を引き離しにかかる。最後は67-52で豊野が勝利した。最後まであきらめなかった七林にも大きな拍手を送りたい試合となった。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Bコート

試合区分： 2回戦

期 日： 8月8日

ル-チ-フ

飯田 はるか

(神奈川)

開始時間： 9:30

1st 7th 17

山越 優美

(千葉)

終了時間： 10:40

2nd 7th 17

安藤 光翼

(千葉)

谷田部東								藤村女子							
茨城								東京							
● 56								○ 76							
13 -1st- 21															
10 -2nd- 22															
8 -3rd- 25															
25 -4th- 8															
-0T1-															
-0T2-															
-0T3-															
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	横山 凜	4		2		2	4	*	宮崎 心花	12		5	2	1
5	*	田中 遥菜	2		1		3	5		笹谷 華純	9	1	2	2	1
6		関口 心菜	0					6	*	乙幡 樹	10	2	1	2	2
7	*	山田 千紗	24		9	6		7	*	土屋 紗映	13		6	1	
8	*	永田 杏奈	6		3		1	8	*	清水 美風	20	2	7		
9	*	坂本 絢音	20	3	5	1	3	9	*	古谷 莉子	6		3		1
10		羽鳥 朱音	0				1	10		渡邊 春香	6		3		
11		海老沢 芙弥	0					11		辻 凜々	0				2
12		海老原 葵	0					12		片桐 七慧	0				
13		小河原 彩世	0					13		黒沼 結菜	0				
14		笹目 珠代	0								-				
15		東海林 美優	0								-				
			-								-				
			-								-				
			-								-				
			-								-				
コーチ 伊野 真菜美								コーチ 中川 明子							
A・コーチ 大高 敦美								A・コーチ エゼンバ 織沙							
合計			56	3	20	7	10	合計			76	5	27	7	7

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

関東大会2日目、茨城県代表つくば市立谷田部東中学校と、東京都代表藤村女子中学校の一戦。互いにオールコートディフェンスで始まる。序盤は、谷田部東#7山田、藤村女子#4宮崎、#7土屋を中心に点の取り合いとなる。谷田部東は堅実なディフェンスで攻撃の機会を増やし、速い展開で得点を続ける。対する藤村女子は#7のインサイドでの1対1、他選手のアウトサイドからのドライブでバランスよく得点を続ける。20に入り、谷田部東#7のフリースローやジャンプシュートによる連続得点でリズムをつかみにいくが、藤村女子#8清水の3P、#7のインサイドによる得点が続く、得点差が広がる。前半23-43で終了。後半に入っても藤村女子の勢いは止まらず、速い展開からドライブでの得点が続く。谷田部東はタイムアウトをとり修正を図るが、藤村女子の猛攻を防ぎきれず。藤村女子のアウトサイドのシュートも決まり始め、3Qを31-68で終える。4Qに入り、谷田部東は#4、#9坂本の連携で巻き返しを図る。最後まで粘り強くプレーを続けるが、56-76で試合終了。藤村女子が準々決勝に駒を進めた。チーム一丸となり、最後まで闘い抜いた谷田部東の健闘も称えたい試合であった。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Gコート

試合区分： 2回戦

期 日： 8月8日

クルーチーフ

野口 祐子

(千葉)

開始時間： 9:30

1st 7PM 17

相木 康岳

(千葉)

終了時間： 10:38

2nd 7PM 17

白井 駿佑

(千葉)

相模女子		○		73		●		27		清原		山梨			
				13	-1st-	6									
				20	-2nd-	8									
				23	-3rd-	8									
				17	-4th-	5									
					-OT1-										
					-OT2-										
					-OT3-										
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		伊藤 朱音	10	2	2			4	*	福岡 ルナ	4		2		1
5	*	谷田 薫子	5	1	1			5	*	篠澤 羽海	4		2		1
6	*	佐藤 愛南	3	1			1	6		瀬崎 心春	-				
7	*	佐藤 みなみ	5	1	1			7	*	バスケス カオリ	7		1	5	3
8		上村 仁香	0					8		廣木 真尋	-				
9	*	小川 陽	9	1	3		1	9		木村 彩七	-				
10		千葉 陽葵	3	1				10		星野 心陽	-				
11		北村 海璃	2			2	1	11		齋藤 彩羽	-				
12	*	市川 瑠香	6		3		2	12		櫻井 流絢	-				
13		吉岡 千夏	11	2	2	1	1	13		元尾 彩里	-				
14		半田 陽菜乃	2		1		1	14		永松 璃子	-				
15		岩滝 紗寧	0				1	15	*	滝田 愛莉	8		4		1
16		岡崎 湧和	6		3		1	16	*	北島 帆乃	4		2		1
17		原田 陽花ジーンナット	7	1	2			17		田村 琴音	0				
18		篠原 茉桜	4		2		1	18		倉田 結羽	0				
コーチ 田島 稔								コーチ 金子 安奈							
A・コーチ 松本 枝里子								A・コーチ 山崎 大介							
合計			73	10	20	3	10	合計			27	0	11	5	7

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

2回戦、相模女子対清原。相模女子はオールコートマンツーマン、清原はハーフコートマンツーマンでスタート。相模女子は、強固なディフェンスから#9小川の速い攻撃でリズムを掴み、得点を重ねていく。清原はインサイドにボールを集めるがゴールに結びつかない。1Qは13-6で相模女子がリード。2Q、相模女子は#7佐藤み、#5谷田の連続3Pで点差を広げていく。清原はドライブやリバウンドシュートからチャンスを作るもシュートを決めきれない。残り3分を切った所から#5篠澤が連続得点するも相模女子が19点リードで前半を終了した。

後半に入っても相模女子の勢いは止まらず、#12市川のジャンプシュート、#13吉岡の3Pで余裕を持った戦いをしていく。4Q、残り4分から清原はオールコートマンツーマンに切り替えてプレッシャーをかけていくが、相模女子は最後までリズムを崩さず勝利を収めた。

相模女子の力が勝ったゲームであったが、果敢に戦った清原の健闘を称えたい。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Dコート

試合区分： 2回戦

期 日： 8月8日

クルーチーフ

根本 優

(茨城)

開始時間： 9:30

1st 7PM 17

矢崎 勇人

(山梨)

終了時間： 10:40

2nd 7PM 17

佐々木 琴美

(神奈川)

八王子七								片岡							
東京								群馬							
● 31								○ 59							
9 -1st- 18															
11 -2nd- 18															
5 -3rd- 17															
6 -4th- 6															
-OT1-															
-OT2-															
-OT3-															
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	高井 千晴	13	1	5		3	4	*	眞下 心	2		1		
5		永島 優菜	5	1		2	3	5	*	阿部 美園	3	1			1
6	*	長田 実来	8		4		2	6	*	大澤 莉乃	21		6	9	2
7	*	原田 咲奈	0				1	7	*	吉澤 凜花	25	3	5	6	
8	*	高橋 紗雪	3	1			1	8	*	吉田 遥	8	2	1		1
9		西牧 美虹	0					9		原田 沙弥奈	-				
10		川井 葉月	0					10		上原 麻琴	-				
11	*	川井 千穂	2		1		3	11		田口 侑愛	-				
12		鬼熊 彩乃	0				1	12		川村 ましろ	-				
13		熊谷 千晴	0					13		小川 璃子	-				
14		山口 陽万莉	-					14		坂口 絆	-				
15		高橋 ことな	-					15		落合 佑香	-				
16		川端 杏奈	-					16		小野里 詩優	-				
17		日吉 彩乃	-					17		泉 莉央	-				
18		横山 葉	-					18		高橋 咲希	-				
コーチ 福島 紀史								コーチ 吉田 剛							
A・コーチ 須田 多恵								A・コーチ 小林 亜耶							
合計			31	3	10	2	14	合計			59	6	13	15	4

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

2回戦、東京代表八王子七対群馬代表片岡。1Q、八王子七はオールコートマンツーマン、片岡はハーフコートマンツーマンでスタート。序盤、八王子七#4 高井を中心にパスワークから得点を重ねる。片岡#7 吉澤の1対1から積極的にゴールを狙う。片岡の粘り強いリバウンドに対して八王子七のファールが増え、片岡がリズムをつかみ始める。片岡#7 吉澤の連続得点で突き放し、9-18で片岡がリード。2Q、立ち上がり、八王子七は、パスワークから#6 長田がシュートを決める。対する片岡は#6 大澤の1対1、リバウンドからの得点、#7 吉澤の連続3Pで片岡が突き放す。八王子七もディフェンスの強度を上げるが、片岡が冷静に試合運び20-36で折り返す。3Q、後半立ち上がり、片岡#6 大澤の1対1を中心にオフェンスを組み立てる。八王子七は巧みなパスワークからシュートを狙うが、ショットが入らず得点が進まない。八王子七のミスから片岡がファストブレイクで得点。片岡#8 吉田の3Pも入り、得点を伸ばす。残り3分、八王子七#4 高井が3P、ファストブレイクからのレイアップを決めチームを盛り上げるが、後が続かず25-53で3Qを終える。4Q、八王子七は必死にリバウンドに絡み、何度もチャンスを作る。片岡は#6 大澤のドライブから得点を狙うが、八王子七が素早いヘルプディフェンスで対応し得点を進ませない。4分間得点がない片岡がタイムアウトを取り、立て直しを狙う。片岡は冷静なパスワークから#5 阿部が3Pを決め、40初めて得点を進める。八王子七も積極的にシュートを狙うが、お互いに激しいディフェンスで得点を奪わせない。八王子七が最後まで粘って、激しいディフェンスを続けたが、片岡が冷静に試合運び、3回戦に駒を進めた。